

「料理画像調査法を用いた遺伝子多型の食物摂取量への影響調査」

にご参加いただいた皆様へ

文教大学 目加田 優子

2020 年度に倫理審査委員会の審査を受けて倫理委員会の許可を受けている

「料理画像調査法を用いた遺伝子多型の食物摂取量への影響調査（承認番号 HN-37）」を実施しております。本研究は 2020 年から行われている研究で、ご参加いただいた皆様より生活習慣や遺伝子多型等の情報を提供いただきました。

このたび、食行動改善に繋がるエビデンス取得のため、皆様から収集しました試料・情報等を「大学生の食行動とその影響要因の検討」で活用させていただくことになりました。対象者に該当する可能性のある方、またはその代理人で、収集された試料・情報等を「大学生の食行動とその影響要因の検討」で活用することを希望しない場合は、下記の連絡先にお問合せください。

また本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問合せください。

研究の名称：「大学生の食行動とその影響要因の検討について」

文教大学の研究責任者：文教大学 目加田 優子 （2209 研究室）

研究責任者：女子栄養大学 栄養生化学研究室 加藤 久典

URL: <https://gyoseki.eiyo.ac.jp/eiyhp/KgApp?kyoinId=y Miygkgsggy>

研究期間：倫理審査委員会承認後～2030 年 3 月 31 日

研究の目的：本研究は、現代の大学生における食行動とその関連要因を明らかにすることを目的としている。特に、スマートフォンアプリケーションを用いた料理画像調査法の妥当性検証、食物および栄養素摂取量の季節間差、料理画像法で得られた食品・栄養素摂取量と *ALDH2* 遺伝多型、尿成分および腸内細菌叢との関連などを検討する。本研究は、現代の若年層の食行動とその影響要因を明らかにすることで、食行動改善に繋がるエビデンス取得に貢献することが期待される。

試料・情報の管理責任者：女子栄養大学 栄養生化学研究室 加藤 久典

試料の保管場所：女子栄養大学 栄養生化学研究室*

*東京大学 農学研究科 健康栄養機能学社会連携講座より変更

試料・情報の活用及び共有・提供を希望しない場合等の連絡窓口：

文教大学 健康栄養学部 2209 研究室 目加田優子

電話：0467-53-2111（内線 3216）